学校番号	１２０７

平成 31 年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新家庭基礎「パートナーシップでつくる未来」（実教出版）						
副教材等	プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。
・自分の身の回りの生活に関心を持ち、生活していくことへの理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
・生活に必要な、基礎基本的な知識や技術を身につけ、実践的・体験的な学習を通して、確かな生きる力を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わり、消費生活、衣食住などに関わる知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わり、消費生活、衣食住などについて関心を持ち、その充実向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わり、消費生活、衣食住などについて生活の充実向上を図るための課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につけている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わり、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者との関わり、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 プリント レポート 実習記録 発表 自己評価　等	学習状況の観察 プリント レポート 実習記録 発表 定期考査の結果 自己評価　相互評価 等	学習状況の観察 プリント レポート 実習記録 製作物 実技テスト 発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価	学習状況の観察 プリント レポート 実習記録 発表 定期考査の結果 等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	自分らしい生き方と家族	○自分をみつめる ・これまでの自分を振り返る ・自分らしく生きること ・共に生きること ○共に生きる家族 ・家族って何だろう ・ライフサイクルと家族 ・家族が抱える問題 ○家族に関する法律 ・家族に関する法律と背景 ○労働と生活時間 ・ワークライフバランス	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:人の一生を生涯発達の視点で捉え、より良い生活を考え、家族・社会の一員として関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:各ライフステージの特徴や課題から、男女が協力して家族や社会を支えていくことの必要性を説明し表現できる。 c:各ライフステージの視点に立って、それぞれの課題を解決する手段を考えようとしている。 d:生涯発達の視点から、発達段階の特徴や課題を理解し、今後の生活課題についての適切な鼓動の重要性を理解している。	授業観察 プリント 実習記録 実習観察 レポート
	食生活をつくる	○私たちの食生活 ・食生活診断 ・日本の食卓の課題 ○栄養と食品のかかわり ・5大栄養素とその食品 ○食品の選び方と安全 ・食品の表示と保存 ○調理実習 ・フルーツを使ったデザート ・簡単なみそ汁	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:健康的な食生活の在り方について関心を持ち、生涯を見通した食生活について意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:各ライフステージにおいた適切な食事や栄養の取り方について判断し、食生活の自立について考えている。 c:献立や調理を工夫した日常食を考えることができ、基礎基本的な調理ができる。 d:食生活における健康や安全について理解し、健康で安全な食生活を営もうとしている。	授業観察 プリント 実習記録 実習観察 レポート テスト

2学期	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ・衣服の歴史 ・衣服の機能 ○衣服の素材をみてみよう ・衣服素材の種類 ・繊維の種類と特徴 ○衣生活の管理 ・衣服表示と意味 ・衣服の手入れ ○エプロン製作 ・ミシンとアイロンの使い方 ・作品製作	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:衣服の機能と着装、衣服の管理に関心を持ち、生涯を見通した衣生活について意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:衣服の素材や構成について理解し、適切な衣服の着こなしや管理について判断することができる。 c:衣服の素材や構成について特徴や扱い方を理解し、衣生活に関する基礎基本的な技術を身につけている。 d:衣服素材の特徴を理解し、衣服表示について正しい知識を身につけ、よりよい衣生活を実践しようとしている。	授業観察 プリント 実習記録 実習観察 レポート 作品提出
	消費行動を考える	○消費行動と意思決定 ・主体的な消費行動 ・適切な選択 ○社会の変化と消費生活 ・契約とは ・多様化する販売方法 ・支払い方法の多様化と消費者信用 ○消費者の権利と責任 ・消費者を守る制度や法律	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ 	 ○ ○	a:消費生活についての現状に関心を持ち、適切な意思決定のもとで、生涯を見通した消費生活について意欲的に考え取り組もうとしている。 b:販売方法の多様化や支払い方法の多様化など消費者問題の背景を考え、多重債務に陥ったり、悪質商法等に騙されない消費行動について考えようとしている。 c:消費者信用の仕組みについて説明でき、家計における収支バランス等適切な消費行動を取ることができる。 d:多様化する消費行動について理解し、販売や流通、情報格差、キャッシュレス化など多様な消費生活について知識を深めようとしている。	授業観察 プリント 実習記録 実習観察 レポート テスト

3学期	子どもとかかわる	○子どもを知る ・共に育ちあう ・愛着とは ○発達のすばらしさ ・人の発達と保育 ・からだの発達 ・こころの発達 ○子どもの生活 ・子どもの成長と生活 ・子どもと遊び ○親になることを考えよう	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:乳幼児の心身の発達やそれを支えるための親の役割などについて関心を持ち、子育てや親の在り方について意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:乳幼児の心身の特徴について理解し、発達段階に応じた親の役割を考えることができる。また、乳幼児や子育てを取り巻く問題について、課題をみつけ問題を解決しようとしている。 c:発達段階における、具体的な接し方や対応の方法、親や家族、家庭生活が果たす役割を具体的に表現できる。 d:乳幼児の心身の特徴を理解し、子どもを育てるための適切な知識や子育てを支援する仕組みなど理解している。	授業観察 プリント 実習記録 実習観察 レポート テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。